

五條新町活性化へ 花嫁行列や子ども向けイベント



花嫁行列に参加し、新町通りを練り歩いた阪本夫妻ら

五條新町重伝保存地区活性化事業実行委員会(山本陽一委員長)は15、16の両日、五條市本町の地域歴史博物館「まちなみ伝承館」をメイン会場に、江戸時代の面影を残す新町通りの活性化イベントを開催した。イベントでは、和装の花嫁行列の他、メダカすくいやカプセルくじなどの子ども向けイベントを実施。また、近隣の吉野川に掛かる大川橋下でも別のイベントが開催され、近隣住民や観光客らが参加し、盛り上がった。

通りに響く子どももらのはしゃぐ声

同イベントは今年で2回目。オープニングで山本委員長は「たくさんさんのイベントを用意しました。新町通りには顔出しパネルも設置しています。記念に写真を

撮っていただきながら、ゆっくりとご観覧いただければ」とあいさつ。

続いて、金管バンド「五條Jr.バンド〜奏〜」が、「維新の魁〜天誅組」や「GO-GO〜五條のゴーカーズ」などを演奏。最後に、水前寺清子さんの「365歩のマーチ」、坂本九さんの「上を向いて歩こう」な

どこのメドレーを披露した。午後1時からは、新町口からまちなみ伝承館までを練り歩く「花嫁行列」を実施。新町通りを盛り上げようと花専門店「五條華のん」が定期的に実施しているもので、昨年から活性化イベントの一環でも行っている。

今回参加したのは、妹と一緒に、父が遺した同市中之町「さかもと養鶏」を受け継ぎ、今年から新町通りの「餅商一ツ橋」跡地を活用するチャレンジショップも出店した阪本雅さんと、夫の亮介さん。2人は6年

前に結婚し、以前から花嫁行列の誘いを受けていたが、コロナ禍が重なるなどタイミングが合わず、今回の参加になった。

雅さんは「新町にチャレンジショップをオープンさせていただいています。今回の花嫁行列を通して、息子のお披露目、またお客さまや地元の人たちと写真撮影するなど交流する機会になれば」と話した。花嫁行列には一人息子の侑厘くんも参加し、イベントに参加した人たちから祝福を受けた。出店する店の前では、地元住民や常連客らも入り記念撮影を行い、笑顔に包まれるイベントになった。

あいさつする山本委員長



演奏でイベントを盛り上げた「五條Jr.バンド〜奏〜」



メイン会場になった新町通りの「まちなみ伝承館」



新町通り近くの大川橋下などでも別のイベントが開催された



スーパースポーツすくいメダカすくいに熱中する子ども



会場では駄菓子をつくって取るお菓子のすくいとりも実施された



新町通りの11カ所に顔出しパネルを設置。写真撮影し、まちなみ伝承館のスタッフに画像を見せると記念品を受け取る事ができた



新町通りの11カ所に顔出しパネルを設置。写真撮影し、まちなみ伝承館のスタッフに画像を見せると記念品を受け取る事ができた